

令和5年度第1回小牧市地域包括支援センター運営協議会 議事録

日 時	令和5年5月18日（木） 午後1時30分～午後3時
場 所	小牧市役所 東庁舎5階 大会議室
出席者	<p><b>【委員】</b>（敬称略）</p> <p>長岩 嘉文 日本福祉大学中央福祉専門学校          前川 泰宏 一般社団法人 小牧市医師会          竹内 友康 小牧市歯科医師会          福澤 広 小牧市薬剤師会          河内 宏一 小牧市リハビリテーション連絡会          里見 正弘 小牧市介護支援専門員連絡協議会          田中 秀治 一般社団法人 愛知県社会福祉士会          野口 弘美 保健センター          小林 静生 小牧市民生・児童委員連絡協議会          榊間 裕子 介護サービス相談員連絡会</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>伊藤 俊幸 福祉部 部長          小川 真治 福祉部 次長          西島 宏之 福祉部 地域包括ケア推進課 課長          水野 清志 福祉部 介護保険課 課長          倉知 佐百合 福祉部 地域包括ケア推進課 福祉政策係 係長          吉本 隆正 福祉部 地域包括ケア推進課 福祉政策係          三嶋 直美 南部地域包括支援センターケアタウン小牧 管理者          青木 翔太 小牧地域包括支援センターふれあい 管理者          金田 泰丈 味岡地域包括支援センター岩崎あいの郷 管理者          高田 かおる 篠岡地域包括支援センター小牧苑 管理者          岡田 江里子 北里地域包括支援センターゆうあい 管理者</p>
傍 聴 者	0名
事前配付資料	<p>次第</p> <p>資料1 小牧市地域包括支援センター運営協議会条例          資料2 小牧市地域包括支援センター運営協議会委員名簿          資料3 令和5年度小牧市地域包括支援センター運営方針          資料4-1 令和5年度 小牧市地域包括支援センター事業計画 一覧          資料4-2～6 令和5年度 小牧市地域包括支援センター事業計画          資料5 介護予防プラン作成委託業者の承認案件に係る審議結果について</p>
当日配付資料	<p>配席表</p> <p>参考資料1 圏域状況および地域包括支援センター実績報告</p>

## 1. 開会

- (1) あいさつ
- (2) 委員紹介

## 2. 議事

### (1) 会長・副会長の選任について

- ・互選により、会長は長岩嘉文委員、副会長は前川泰宏委員が選出された。

### (2) 令和5年度 地域包括支援センター事業計画について

- ・事務局より、資料4-1を用いて説明。主な質疑は以下のとおり。

#### I 地域のニーズに応じて重点的に行うべき業務

#### II 介護事業者、医療機関、民生委員・児童委員、ボランティア等の関係者とのネットワーク構築 竹内委員)

先ほどの説明で「フレイルチェックの質問票」がありましたが、フレイルよりも前にオーラルフレイルに陥ると言われています。小牧市歯科医師会にもオーラルフレイルのチェック表などがありますので活用していただけるとありがたいと思います。

#### 長岩会長)

他にご意見はありますか。

#### 小林委員)

地域包括支援センターの認知度が低いと思います。地域包括支援センターがどのようなものか分かりやすく周知することが必要です。また、認知度が低いと相談に繋がらないと思いますが、どのように考えていますか。

#### 事務局：市)

オーラルフレイルは市でも重要なテーマだと認識しています。今後、活用方法について検討していきたいと考えます。

また、地域包括支援センターの認知度は、地域包括ケア推進計画策定のための意識調査で直近は令和4年度、その前は策定する計画名は異なりますが令和元年度に実施しています。「地域包括支援センターを知っている」と回答した方は32%から33.8%に、「名前を聞いたことがある」と回答した方は34%から40%に上昇しています。しかし、まだまだ周知不足は否めませんのでSNS等も活用しながら啓発に努めます。

#### 野口委員)

資料4-1の2ページで南部地域包括支援センターは土日祝日対応をしていると記載がありますが、他の地域包括支援センターの実態はいかがでしょうか。

#### 事務局：市)

小牧は予約制で土曜日に対応、篠岡は土曜日、北里は第3土曜日に相談会を開催、味噌は状況に応じて対応しています。

#### III 介護予防に係るケアマネジメント

#### IV 介護支援専門員に対する支援・指導

#### **里見委員)**

継続的ケアマネジメントという部分について、日頃から地域包括支援センターには非常にお世話になっています。小牧市介護支援専門員連絡協議会では、今年度以降、経験が浅い初任ケアマネジャーが現場でマネジメントを実施する際のサポートを検討していますので、地域包括支援センターにもご協力いただきたいと思いますと考えます。

#### **田中委員)**

多問題ケースなど困難事例が増加しており、非常に懸念していますが、そういった事例に対して5包括で事例検討会のようなものは行われているのでしょうか。

ケアマネへの指導の観点からも、まずは地域包括支援センターで事例をしっかりと共有しながら対応策を立案するなど、スキルアップを目指していただくと良いと考えます。

#### **事務局：市)**

地域包括支援センター連絡会議では専門職ごとに部会を分けて勉強しております。また、多職種連携カンファレンス等で様々な専門職が集まって事例検討を実施しています。ただ、5包括集まっての事例検討会については、現在のところ実施していませんので、ご意見を参考に研究等をしてまいりたいと思います。

### **V 地域ケア会議**

### **VI 権利擁護事業**

#### **河内委員)**

多職種連携カンファレンスへのリハビリ職種の参加は進んでいますが、各地域包括支援センターが開催する個別の地域ケア会議への参加は進んでいません。地域の方々が困っているという情報は自分たちも早めに把握したいと考えていますし、リハビリの協会からも個別の地域ケア会議へ参加するように促されていますので、リハビリ職参加の仕組みを作っていただきたいと思いますと考えています。

#### **長岩会長)**

実際に個別の地域ケア会議を開催している地域包括支援センターの方にご回答をお願いしたいと考えます。岡田さん、いかがですか。

#### **事務局：北里包括)**

今のご意見大変心強く思っています。個別のケア会議の議題については、医療的・身体的なことを含まない事例も多々あるため、会議の議題ごとの判断となりますが、「如何に在宅での生活を可能とするか」という視点からご参加いただけるなら大歓迎です。

他の地域包括支援センターの管理者と協議し、「どのような形での参加が良いか」ということを今後の課題とさせていただきます。

#### **河内委員)**

会議開催が決まったら早めにお声掛けいただければ調整します。限られた回数になるとは思いますが、場を設けていただければ出来るだけ参加したいと考えています。

#### **長岩会長)**

これは非常にありがたいお話だと思いますので、ぜひご活用いただきたいと思います。

### **VII 介護予防推進事業**

### **VIII 認知症総合支援事業**

**野口委員)**

介護予防については、部会等を活用して市や地域包括支援センターと一緒に勉強しながら、前進していると感じています。その中でまちかど運動教室のような場に出向くことが出来る住民の方は良いのですが、そこに出向かない方・出向けない方の発掘が難しい状況です。チェックリストも活用して発掘しつつ、介護を要しない方を増やすことが必要だと考えています。

認知症については、「認知症になりたくない」という意識の方が多く、様々な認知症予防に関心を持っている方が多いと考えています。また、認知症の初期と同じような症状を呈する「せん妄」というものがあり、せん妄は何等かの影響により、脳への血流や代謝が途絶えることによって起こります。誤嚥性肺炎等に罹ると酸素欠乏など脳への影響にもつながり、認知症の症状と間違えることもありますので、認知症と区別をする疾患も合わせて市民の方に周知をしていただけると有難いです。

**長岩会長)**

他にいかがでしょうか。

**小林委員)**

篠岡地区で認知症カフェを開催させていただいている関係上、篠岡地域包括支援センターの項目に非常に興味があります。

資料4-1の14ページで、家族同士の内輪の話や身内の話などを話せる家族介護者の交流会はとっても良いことだと思います。また、活動休止しているカフェの再開の協力についてもありがたいと感じています。

また、認知症カフェのスタッフのスキルアップの研修会は地域包括支援センターと年に2~3回実施していますが、他の認知症カフェの皆さんと一緒に勉強・情報交流を行う場を企画していただけるとよりスタッフのスキルアップに繋がるのではないかと感じています。

**長岩会長)**

今、ご意見いただきました認知症カフェの全体的な勉強会などを将来的に実施する予定はありますか？

**事務局：市)**

現時点では実施しておりませんが、今、ご意見いただきましたので参考にさせていただきたいと思います。

**長岩会長)**

高田さん、認知症カフェの取り組みについて何かコメントはありますか？

**事務局：篠岡包括)**

家族交流会は、以前から開催していましたが参加者が少なかったことから、昨年度末に認知症カフェのスタッフの方にも参加していただきました。認知症の方とご家族の方に一緒に来ていただき、認知症の方はカフェに、家族は交流会に参加してもらいました。

また、勉強会は認知症カフェが始まった頃から、認知症のことや認知症の方への対応などについて開催しています。参加は任意ですが、参加者も多く積極的に話し合っている状況で、介護保険の位置付け、住民主体型の通所など制度の勉強会も昨年度から再開しています。

**区在宅医療・介護連携推進事業**

**X地域包括支援センター独自の重点取り組み事項**

**竹内委員)**

認知症の方へのサポート体制はあると思いますが、介護する家族の方が疲弊することもよく

あります。家族へのサポートについて充実させていただけると良いと思います。

**長岩会長)**

この問題について、地域包括支援センターからコメントいただけますか。金田さん、いかがですか。

**事務局：味岡包括)**

認知症で暴力が出てご家族が疲弊していくことに関しては、この地域だとあさひが丘ホスピタルなど確定診断をしていただける病院に繋ぐことや状況を捉えて介護保険サービスを展開するなどきちんと対応していきたいと考えていますし、現在も実施しています。

**長岩会長)**

専門の医療機関と連携を図りながら対応をしていくスタイルということですね。その他のご意見いかがですか。全体を通してでも結構ですのでは何かありますか。

**福澤委員)**

地域包括ケアに関しては「支援」と「予防」という2つの側面を持っていると認識しています。支援については、「患者さん」と「患者さんを取り巻く家族」への支援という2つに分類されると思います。ここの部分は先ほどご説明がありましたとおり、より一層頑張ってもらいたいと思います。予防については、「そうならないようにする」という面と「疾病の早期発見」を含めた対策が必要になります。

ですので、支援と予防でそれぞれ2つずつ計4つの項目を意識して事業を進めていただきたいと思います。

ちなみに早期発見、特に独居老人等の様子がおかしい時など、民生委員に評価してもらえますか。早期発見の仕組みが見えてこないんですが、どのような形で実施されていますか。

**長岩会長)**

資料4-1の3ページの「実態把握」という項目によると、各地域包括支援センター自らがチェック表等を用いて把握している部分と地域支え合い推進員や保健センター、民生委員、地域住民の方々から情報を得ている部分の二本立てで実施していると思われませんがいかがですか。

**事務局：市)**

事務局としても同様の認識です。様々な専門職種や民生委員の方々からの情報提供に基づいて把握に努めています。

**長岩会長)**

小牧市では早期発見に繋がるような調査は実施していますか？あまり数は多くないですが、他市事例ですと独居の後期高齢者に対して年1回民生委員が全戸調査で訪宅する取り組みがありますが、いかがですか？

**事務局：市)**

70歳以上で医療機関を受診していない方に対して、「フレイルチェックリスト」を郵送して健康状態の確認をしていただいておりますが、全戸訪問は実施していません。

**事務局：篠岡包括)**

補足として、「フレイルチェックリスト」にチェックが多い方は、地域包括支援センターに情報提供されます。その内容を確認して個別訪問を実施しています。

**長岩会長)**

榊間委員、本日初参加ですが、ご意見・ご質問があればお願いします。

**榊間委員)**

私も認知症カフェのお手伝いをさせていただいたり、福祉的な面で活動させていただいてい

ますが、「認知症カフェの存在は知っていても携わっていないと参加に繋がりにくい」と感じました。

携わっていないと、「認知症カフェってどんなことをしているんだろう?」、「私の母はもう亡くなってしまうけど参加しても大丈夫かな?」と覚えてしまいます。私の場合は、「全然いいですよ」と言ってもらえて参加させていただき、結果として認知症の方が本当にいきいき笑ったりしているのを見たりして、「色々な世代が一緒になって交流できる場が出来るとすごくいいな」と思っていました。

若い世代の方は認知症に関わりがないので関心がない人も多いと思いますが、もっと若い方が参加できる場が増えるといいと思っています。子育て等で大変な方もいらっしゃると思いますが、やはりそういうことも1つ1つ考えていただけると、介護というものが色んな視点で見えるようになり、実態も分かっていたいただけると思います。

ですので、「是非、若い人達も参加できるような制度が出来るといいな」と思ってお話を聞いておりました。

#### **(※)長岩会長から各地域包括支援センターへ質問**

##### **【南部地域包括支援センター】**

長岩会長)

土日祝日に相談対応しているとのことですが、実態としてどのくらい相談がありますか?

事務局：南部包括)

7年前の開所時から、土日祝は当番制で1名の職員が相談対応します。土曜日、祝日については電話での相談が結構多く、日曜日は連絡が少ないと感じています。特に土曜日は、新規相談者よりも既に相談に繋がっている方やそのご家族が「土曜日だったら行けます」ということで相談を受けることが多いです。

##### **【小牧地域包括支援センター】**

長岩会長)

資料4-1、16ページで重層的支援や多機関協働、制度のはざまの支援などについて記述がありますが、考え方や意気込みについてコメントをお願いします。

事務局：小牧包括)

小牧地域包括支援センターは小牧市社会福祉協議会内にあり、同様に障がいの方の相談を担当する部署があり、距離の近さが大きな強みとなっています。例えば、8050世帯で80代のお母さんは地域包括支援センターで対応できますが、50代の息子さんに関しては障がいをお持ちである場合は、総合相談支援センターと連携して2部署の職員で訪問することもしております。

昨年1年間で実際にそのようなケースが何件かありまして、今後、そのような対応を強化していく必要があると感じて記載させていただきました。

##### **【味岡地域包括支援センター】**

長岩会長)

同じく、16ページに第3老人福祉センター「田島の郷」の活用の記載がありますが、具体的なことが決まっていればご紹介をお願いします。

事務局：味岡包括)

田県の郷は6月からオープンしますので、館長と協議して7月から定期的な相談会を開催することといたしました。また、地域支え合い推進員が整備した介護予防の拠点ということで、介護予防リーダーさん達が活動するため、地域包括支援センターとしても協力していきます。また、座敷で講話なども出来れば良いと考えており、こちらは館長と協議中です。

#### 【篠岡地域包括支援センター】

長岩会長)

権利擁護支援センターとの連携について、現状と今後の展望はありますか？

事務局：篠岡包括)

成年後見の方や身寄りのない方の相談をさせていただいています。また、相談があった場合は、東部市民センターで開催していらっしゃる相談会をご紹介させていただくこともあります。

#### 【北里地域包括支援センター】

長岩会長)

資料4-1、12ページに記載されている「認知症サポート医との連携強化」について、詳細をご紹介いただければと思います。

事務局：北里包括)

北里クリニック、DOIクリニック、舟橋外科クリニックの先生お三方にご協力いただき、助言をいただいたり、申請代行の相談をさせていただいたりしています。また、最近では薬剤師から「認知症の心配がある」という情報提供をいただき、サポート医の先生と支援方法を検討するなどの連携を取っています。

長岩会長)

自治体によっては、サポート医の先生が少なかったり、連携方法がはっきりしていない市町村が多いので質問をさせていただきました。ありがとうございます。

#### (※) その他

長岩会長)

他に全体を通して何かご意見はありますか。

福澤委員)

味岡地域包括支援センターの回答で話題に上がりました田県の郷について、2年に1回程度、利用者や地元の住民を交えて運営等を話し合う協議会があると良いと思います。一度ご検討をお願いしたいと思います。

事務局：市)

現在、6月1日のオープンに向けて準備を進めているところです。本日いただいた意見は施設の指定管理者と共有させていただきたいと思います。

長岩会長)

その他はいかがでしょうか。

里見委員)

地域包括支援センターの事業計画を拝見させていただき、「勤労世帯からの相談が増加傾向にある」ということが気になりました。介護の領域においても、キーパーソンが勤労世帯であったり、それよりも若い世代が介護に携わるケースも増えてきており、多問題という言葉も出てきております。

これらのことから、地域包括支援センターで「企業向けに出前講座として介護予防や認知症の話が出来たら良いのではないか」と考えます。

いずれにしても、地域包括支援センターは、介護の入口ということで非常にお忙しいとは思いますが、これからも地域の最初のサポート役として業務を頑張っていただけたらと思います。

**長岩会長)**

最後に前川副会長から何かございますでしょうか。

**前川副会長)**

医師会の代表という参加させていただいておりますが、福祉への造詣が深い委員の方々の議論を感服しながら聞いておりました。今後ともどうぞよろしく申し上げます。

**長岩会長)**

ありがとうございました。

### **3. 報告**

#### **(1) 介護予防プラン作成委託業者の承認案件に係る審議結果について**

- ・事務局より説明。

### **4. 閉会**

《次回開催 令和5年11月16日(木)》